

令和元年12月13日（金）『常盤中学校』交流会」
生徒会長メッセージ

佐野市立常盤中学校のみなさん、おはようございます。

佐野の皆さんが送ってくださったビデオメッセージを見て以来、生徒全員が今日の交流会をとっても楽しみにしていました。

私たちの学校は、さいたま市のほぼ中心部に位置する学校です。地域には山や大きな川がないため、これまで大きな災害に遭ったことがありません。しかし今回皆さんが台風19号の被害に遭っている映像などを見て、災害は誰にでも起こり得るものだと、改めて気付くことができました。

今回、台風という恐ろしい出来事がきっかけになったとはいえ、さいたま市立常盤中学校の生徒として、同じ学校名の佐野市立常盤中学校と交流ができて、とても嬉しいです。

今回、私たちは、佐野市立常盤中学校との交流を「虹のプロジェクト」と名付けました。

雨上がりに出る光の架け橋のように佐野市立常盤中学校とさいたま市立常盤中学校がつながっていけるとよいと思います。

そして、両校の生徒一人ひとりがお互いの住む地域に興味をもち、いずれ、それぞれの地を訪問し、実際にお会いできる日が来ることを心待ちにしています。

これからも、同じ「常盤中学校」の生徒として頑張っていきたいと思います。